

令和8年5月29日

関係機関所属長 殿

教育・学生支援機構長
水元豊文（公印省略）

熊本大学教育・学生支援機構准教授候補者の公募について(女性限定)

標記のことについて、本学教育・学生支援機構准教授候補者の公募を行うことになりました。については、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴機関において准教授候補者の適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 募集職名及び人員 准教授1名（女性限定）
2. 専門分野（部門） 学生支援部門
3. 採用時期 令和8年9月1日以降
4. 所 属 熊本大学教育・学生支援機構
5. 応募期限 令和8年6月30日（火）（必着）
6. 業務内容
 - (1) 学生支援（メンタルヘルス、合理的配慮、多様性等への支援をいう。以下同じ。）の基本方針の企画・立案に関する事。
 - (2) 学生支援のニーズの把握・分析に関する事。
 - (3) 学生支援の具体的施策の企画・立案及び実施に関する事。
 - (4) 学生支援の具体的施策の評価・改善に関する事。
 - (5) 学内関係委員会、関係部局及び学外関係機関との連絡調整に関する事。
 - (6) 学生支援に関する教育及び研究
 - (7) その他障がい学生の支援に必要な事項
 - (8) その他教育・学生支援機構の運営に関する事。
7. 応募資格
 - (1) 修士以上の学位を有する者
 - (2) 公認心理師、臨床心理士、社会福祉士又は精神保健福祉士資格取得者
 - (3) 障がい学生支援、合理的配慮等の分野において、学生支援に関する専門的知見を有し、「精神衛生相談」、「学生心理相談」、「健康相談」の実務経験を5年以上有する者
 - (4) 自身の実務経験を、合理的配慮をはじめとした多様な学生の支援に還元したいという意欲のある者
 - (5) 障がい学生支援室及び保健センター等関係部局と連携し、全学的な学生支援体制の構築・充実に意欲をもって取り組める者
 - (6) 外部資金獲得に意欲のある者
 - (7) 学生支援分野において、准教授、講師又は助教の経歴を有することが望ましい。
 - (8) 英語によるコミュニケーションを取ることが望ましい。
8. 労働条件等

職務内容	(雇入れ直後) 准教授としての業務に従事する (変更の範囲) 熊本大学の定める業務
雇用期間	期間の定め なし
試用期間	6か月
勤務場所	(雇入れ直後) 熊本大学黒髪北キャンパス

	(変更の範囲) 熊本大学の定める範囲
勤務時間	原則 8時30分～17時15分(休憩1時間含む) 業務の都合により原則によらない場合は、週38.75時間の勤務となるように勤務時間帯を調整
時間外労働	時間外、深夜、休日労働の有無 有
賃金等	国立大学法人熊本大学2号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる
社会保険	文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
雇用者	国立大学法人熊本大学

9. 提出書類

- | | | |
|--|----|--|
| (1) 推薦書 | 1部 | (2)～(5)
併せてテキスト
ファイルを電子
媒体でも提出願
います。
(提出方法は
10に記載) |
| (2) 履歴書(市販のものでも可。写真貼付。)
メールアドレス及び連絡先をご記入下さい。
なお、出産、育児、介護に専念(あるいは従事)した期間に
ついて考慮することを希望される場合は、付記してください。 | 1部 | |
| (3) 業績目録(査読付論文、査読無論文、著書、学会発表など) | 1部 | |
| (4) これまでの学生支援業務に関連する活動状況(A4 1枚程度) | 1部 | |
| (5) 教育・学生支援機構准教授として活動するに当たっての抱負
(A4 1枚程度) | 1部 | |
| (6) 公認心理師、臨床心理士、社会福祉士もしくは精神保健福祉士
資格証の写し | 1部 | |

*応募書類は返却いたしません。また、応募書類に記載された個人情報、当該選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

10. 書類提出先・問合せ先

*封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、下記宛てに簡易書留もしくはレターパックでお送りください。なお、お問い合わせはメールに限ります。

熊本大学学生支援部教育支援課総務担当
〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1
E-mail: gag-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

*併せて、電子媒体(PDF)での提出もお願いいたします。下記URLよりアップロードしてください。その際、ファイル名の末尾に氏名をご記載ください。

<https://prsf.kumamoto-u.ac.jp/public/TU55Ay0HG3av8Z2uTd9-XELQJW7cDhw8EBxizld0zTP>
パスワード: ^eA`-3sX

11. 選考方法

書類審査及び面接(プレゼンテーション) 審査(旅費等の支給はいたしません。)

12. その他

- 熊本大学は、ダイバーシティを推進しています。また、女性研究者の活躍促進のため、パートナーとの「一緒に雇用制度」や熊本出身の方への「帰って雇用制度」を設け、採用時に研究活動のスタートアップ支援を行っております。詳細は、ダイバーシティ推進室へお尋ねください。
<https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/>
- 本公募は、「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を行うものです。
- 女性限定公募期間において、応募がない場合又は選考の結果、候補者なしとなった場合は、一般公募に切り替えます。

- 業績の評価に当たっては、産前産後休暇、育児・介護休業及び育児・介護のための短時間勤務の期間について、応募者が不利にならないよう考慮します。
- 熊本大学では、教員の英語による教授能力の向上及び英語教育の強化に取り組んでいます。
- 熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ（年間上限＜准教授の場合＞800万円）、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct